



2023年5月12日

各位

会社名 田岡化学工業株式会社  
代表者名 取締役社長 佐々木 康彰  
(コード：4113 東証スタンダード市場)  
問合せ先 事業支援室部長 勝本 泰仁  
(TEL. 06-7639-7400)

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である住友化学株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2023年3月31日現在)

名称	属性	親会社等の 議決権所有割合(%)	親会社等が発行する株券が上場されて いる金融商品取引所等
住友化学株式会社	親会社	51.39 (0.78)	・株式会社東京証券取引所 プライム市場

(注) 親会社等の議決権所有割合欄の（ ）内は、間接被所有割合で内数であります。

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

##### (1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

当社の親会社は住友化学株式会社であり、当社の議決権の51.39%（間接所有を含む）を所有しております。当社は、総合化学メーカーである住友化学グループの一員として親会社およびグループ各社との間で、基礎原料の購入、生産受託方式による各種化学製品中間体の供給などの連携・協力関係にあります。また、親会社より取締役として1名が就任し、経験・見識を活かした立場から、経営上の指導や助言を受けているほか、当社グループ事業の推進に必要な要員のうち、親会社および住友化学グループ会社から2023年3月31日現在で22名を出向者として受け入れております。

##### (2) 会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の一部の事業領域については、当社の生産活動に必要な原料の確保ならびに特定製品の安定的な販売という面から事業基盤を支えており、住友化学グループと垂直的分業体制という形で協力関係にあります。また、住友化学グループに属することで顧客からの信頼性向上や企業価値向上を図れているものと認識しております。しかしながら、多くの事業領域は当社が独自に育成した事業、親会社から譲渡を受けた事業および住友化学グループ以外の企業からの受注等で構成されており、当社独自の経営判断と当社の自己責任で自主的な経営を行っております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策  
 当社と同社は、その事業活動上、相互に制約されることはありません。

(4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社グループの事業展開にあたっては、住友化学グループのネットワーク、技術力、人材などの経営資源を有効に活用しておりますが、事業運営および取引では自律性を保つことを基本としており、事業活動を行う上で住友化学グループに属することによる制約はありません。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の被所有割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	住友化学株式会社	東京都中央区	89,810,301	総合化学工業	直接 50.61 間接 0.78	当社製品の販売 住友化学製品の購入 役員の兼任等	製品の販売 (注)	4,234,238	売掛金	774,261
							原材料の仕入 (注)	2,131,661	買掛金	340,788

取引条件および取引条件の決定方針等

(注)市場価格、総原価を勘案して毎期価格交渉の上、決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は事業運営にあたっては、独自の経営判断と自己責任で自主的な経営を行うことを基本方針としております。住友化学グループとの取引条件については、市場価格、総原価を勘案して毎期価格交渉の上、決定しております。また、当社は、当社グループと親会社グループとの取引の公正性及び透明性を確保するとともに、当社の少数株主の利益の保護に資することを目的として、社外取締役のみで構成される社外役員間審議委員会を設置しております。

以上